

特別講演

特別講演 1 5月23日(木) 11:00~11:50 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇 A)
座長: 高月 清 (公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院評議員)

SL-1 ヒトT細胞白血病ウイルス1型 up-to-date
松岡雅雄^{1,2)} (熊本大学大学院生命科学研究部血液・膠原病・感染症内科¹⁾,
京都大学ウイルス・再生医科学研究所²⁾)

特別講演 2 5月23日(木) 11:00~11:50 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇 D)
座長: 前川 平 (京都府保健環境研究所)

SL-2 トロンボポエチンの発見から四半世紀を経て
加藤尚志 (早稲田大学大学院先進理工学研究科生命理工学専攻/教育学部理学科生物学)

特別講演 3 5月23日(木) 13:10~13:50 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇 D)
座長: 河北 誠 (特別医療法人萬生会熊本第一病院)

SL-3 米国の研究で学んだ事
小川真紀雄 (サウスカロライナ医科大学名誉教授, 米国)

特別講演 4 (共催: アレクシオンファーマ合同会社)
5月24日(金) 13:10~14:00 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇 A)
座長: 米村 雄士 (熊本大学病院輸血・細胞治療部)

SL-4 米国における輸血と造血幹細胞移植の現況
中村亮太郎 (Department of Hematology/Hematopoietic Cell Transplantation, City of Hope, USA)

特別講演 5 5月24日(金) 11:00~11:40 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇 D)
座長: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院輸血部)

SL-5 Transfusion-related acute lung injury from the past to future
Behnaz Bayat (Institute for Clinical Immunology and Transfusion Medicine of Justus Liebig University Giessen, Germany)

特別講演 6 5月25日(土) 11:00~11:50 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇 D)
座長: 大戸 齊 (福島県立医科大学総括副学長)

SL-6 今後の日本の医療の課題とそれへの対応—2040年を見据えて—
福島靖正 (国立保健医療科学院)

総会長講演

総会長講演 5月24日(金) 11:00~11:40 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇 A)
座長: 佐川 公矯 (福岡県赤十字血液センター前所長/久留米大学名誉教授)

PL 輸血・細胞治療と血液内科の両立をめざして
米村雄士 (熊本大学病院輸血・細胞治療部)

2019年学術奨励賞受賞講演

2019年学術奨励賞受賞講演 5月23日(木) 15:20~15:50 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)

座長: 牧野 茂義(虎の門病院輸血部)

GL 重炭酸リンゲル液と M-sol による洗浄血小板の臨床的有効性の比較検討

小嶋俊介¹⁾, 竹村佳代¹⁾, 赤羽由貴¹⁾, 古川聖美¹⁾, 山中万次郎¹⁾, 紺野沙織¹⁾, 小林 純²⁾, 柳沢 龍¹⁾, 下平滋隆³⁾

(信州大学医学部附属病院輸血部¹⁾, 長野県立こども病院臨床検査科²⁾, 金沢医科大学再生医療学³⁾)

第18回村上記念賞受賞講演

第18回村上記念賞受賞講演 5月23日(木) 15:50~16:50 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)

座長: 室井 一男(自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部)

ML 血小板減少症・安全な輸血と取り組んだ40年を振り返って

倉田義之(前大阪大学医学部附属病院輸血部)

教育講演

教育講演1 5月23日(木) 10:50~11:20 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)

座長: 稲葉 頌一(医療法人茜会昭和病院)

EL-1 造血幹細胞移植療法の進歩

豊嶋崇徳(北海道大学血液内科)

教育講演2 5月23日(木) 11:20~11:50 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)

座長: 室井 一男(自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部)

EL-2 CAR-T細胞療法の基礎と今後の臨床展開

赤塚美樹(名古屋大学医学部分子細胞免疫学分野)

教育講演3 5月23日(木) 13:10~13:40 第5会場(くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール)

座長: 竹下 明裕(浜松医科大学医学部附属病院輸血・細胞治療部)

EL-3 次世代シーケンサーの臨床応用—現状・課題・展望—

松井啓隆¹⁾(熊本大学大学院生命科学研究部臨床病態解析学分野¹⁾, 熊本大学病院中央検査部²⁾)

教育講演4 5月24日(金) 14:05~14:35 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇D)

座長: 池淵 研二(埼玉医科大学病院中央検査部)

EL-4 アレルギー性輸血副作用の診断・解析ツールとしての好塩基球活性化試験の可能性

平山文也(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

教育講演 5 5月25日(土) 13:10~13:40 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)
座長: 入田 和男(日本赤十字社九州ブロック血液センター)

EL-5 未来の血液製剤
佐竹正博(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

教育講演 6 5月25日(土) 10:30~11:00 第5会場(くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール)
座長: 高松 純樹(日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

EL-6 洗浄血小板製剤の供給実態と臨床効果から見てきた血小板輸血の将来像
石田 明, 小林清子
(埼玉医科大学国際医療センター)

シンポジウム

シンポジウム 1 平時・非常時の血液供給体制 〈共催: 日本赤十字社〉
5月23日(木) 9:00~11:00 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)
座長: 高橋 孝喜(日本赤十字社血液事業本部)
松崎 浩史(福岡県赤十字血液センター)

- S-1-1 需要予測を踏まえた血液事業の将来展望
鹿野千治¹⁾, 鈴木麻美¹⁾, 面川 進²⁾, 高橋幸博³⁾, 池田和真⁴⁾, 河原和夫⁵⁾, 高松純樹¹⁾, 北井暁子¹⁾,
高橋孝喜¹⁾
(日本赤十字社血液事業本部¹⁾, 秋田県赤十字血液センター²⁾, 奈良県赤十字血液センター³⁾,
岡山県赤十字血液センター⁴⁾, 東京医科歯科大学大学院政策科学分野⁵⁾)
- S-1-2 血液供給体制の現状と課題(災害時の供給体制について)
千葉広一, 鈴木美里, 大城戸秀樹, 中津留敏也, 瀧川正弘, 保坂勇一, 中西英夫, 高橋孝喜
(日本赤十字社血液事業本部)
- S-1-3 血液供給に関わる血液センターと医療施設との協力体制
中川國利
(日本赤十字社東北ブロック血液センター)
- S-1-4 地域における血液製剤の供給体制
田中朝志¹⁾, 高梨一夫²⁾, 長井一浩³⁾, 藤田 浩⁴⁾, 長谷川雄一⁵⁾
(東京医科大学八王子医療センター輸血部¹⁾, 日本赤十字社血液事業本部経営企画部²⁾,
長崎大学病院細胞療法部³⁾, 東京都立墨東病院輸血科⁴⁾, 筑波大学附属病院輸血部⁵⁾)

シンポジウム 2 予期せぬ抗体への対応 〈共催: オート・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社〉
5月23日(木) 13:10~15:10 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)
座長: 山田 尚友(佐賀大学医学部附属病院検査部)
岸野 光司(自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部)

- S-2-1 Daratumumab による非特異反応への対処法
奥田 誠
(東邦大学医療センター大森病院輸血部)
- S-2-2 温式自己抗体と高頻度抗原に対する抗体への対処法
常山初江
(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

S-2-3 直接抗グロブリン試験陽性検体への対処法

蓮沼秀和

(東邦大学医療センター佐倉病院輸血部)

S-2-4 移行抗体への対処法

川畑絹代

(福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部)

シンポジウム3 移植医療に関する HLA 関連検査

〈合同開催：日本組織適合性学会〉

5月23日(木) 9:00~10:50 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)

座長：加藤 栄史(愛知医科大学輸血部・細胞治療センター)

中島 文明(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

S-3-1 HLA タイピングと抗体検査について

高 陽淑

(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

S-3-2 造血幹細胞移植における HLA 関連検査の進歩

一戸辰夫

(広島大学原爆放射線医科学研究所血液・腫瘍内科研究分野)

S-3-3 臓器移植における HLA 関連検査の意義

橋口裕樹, 金本人美

(福岡赤十字病院移植センター移植細胞研究課)

S-3-4 HLA 検査の現状と課題

杉本達哉

(東海大学医学部付属病院臨床検査技術科輸血室)

S-3-5 HLA 関連検査の認定資格と施設の現状と将来：輸血・細胞治療学会から

藤井明美

(県立広島病院臨床研究検査科)

S-3-6 HLA 関連検査の認定資格と施設の現状と将来：組織適合性学会から

田中秀則

(公益財団法人HLA研究所)

シンポジウム4 iPS細胞/幹細胞が拓く最新医学研究

5月23日(木) 13:10~15:10 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)

座長：中畑 龍俊(京都大学iPS細胞研究所)

江良 択実(熊本大学発生活医学研究所幹細胞誘導分野)

S-4-1 Neurodegenerative disease modeling and drug discovery using iPSC-based technologies

井上治久^{1,2)}

(京都大学iPS細胞研究所¹⁾, 理化学研究所²⁾)

S-4-2 疾患由来 iPS 細胞を使った疾患解析と薬剤開発

江良 択実¹⁾, 梶原隆太郎²⁾, 沼川忠広¹⁾, 曾我美南¹⁾

(熊本大学発生活医学研究所幹細胞誘導分野¹⁾, 熊本大学大学院生命科学研究部生体情報解析学分野²⁾)

S-4-3 骨髄間葉系幹細胞による表皮水疱症治療戦略

玉井克人

(大阪大学大学院医学系研究科)

S-4-4 血管内皮幹細胞による血管の維持・修復機構と治療応用

内藤尚道

(大阪大学微生物病研究所情報伝達分野)

シンポジウム5 輸血感染症

〈共催：富士レビオ株式会社〉

5月23日（木）9：00～11：00 第3会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇D）

座長：佐竹 正博（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

浜口 功（国立感染症研究所血液・安全性研究部）

S-5-1 血液製剤のウイルス感染対策

松林圭二

（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所感染症解析部）

S-5-2 輸血による細菌感染症への対応と限界

長村登紀子

（東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部）

S-5-3 わが国における臓器移植患者のE型肝炎ウイルス感染の現状

大河内信弘¹⁾，大和田洋平²⁾

（水戸中央病院¹⁾，筑波大学消化器外科²⁾）

S-5-4 オリンピック・パラリンピックに向けた新興・再興感染症対策

大隈 和

（国立感染症研究所血液・安全性研究部）

S-5-5 輸血医療に関わる一連の感染症検査の政策的・経済的考察

河原和夫，菅河真紀子

（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科政策科学分野）

シンポジウム6 次世代の看護師に繋ぐ，輸血教育活動

5月23日（木）14：00～15：40 第3会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇D）

座長：立花 直樹（青森県立中央病院）

井上 有子（熊本大学病院）

S-6-1 看護師への輸血教育の充実と発展を目指して

松本真弓

（神鋼記念病院血液病センター）

S-6-2 教育体制の再構築で活躍する学会認定・臨床輸血看護師の姿が，輸血リンクナースから臨床輸血看護師へと踏み出す一歩となる

森 美恵子

（大垣市民病院中央手術室）

S-6-3 長野県における看護師専門委員会の活動と今後の課題

堀内香与^{1,2)}

（信州大学医学部附属病院看護部¹⁾，長野県献血推進協議会輸血療法部会看護師専門委員会²⁾）

S-6-4 輸血機能評価（I&A）視察員としての活動

山崎喜子

（青森県立中央病院看護部）

シンポジウム7 今後求められる自己血輸血とは？

5月23日（木）9：00～11：00 第5会場（くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール）

座長：面川 進（秋田県赤十字血液センター）

熊川みどり（福岡大学病院輸血部）

S-7-1 整形外科における自己血輸血

徳永裕彦

（関西医科大学総合医療センター整形外科）

- S-7-2 婦人科手術における自己血輸血
森田峰人, 土屋雄彦
(東邦大学医学部産科婦人科学講座)
- S-7-3 心臓血管外科領域の自己血輸血
上杉英之
(済生会熊本病院心臓血管外科)
- S-7-4 心臓血管外科手術における輸血の適正準備方法の検討
小川公代
(群馬県立心臓血管センター技術部)
- S-7-5 制限輸血 (Bloodless Medicine) の新たなる展開―術前貧血補正の推進と各種自己血輸血実施の拡大を目指して―
面川 進, 吉田 斉
(秋田県赤十字血液センター)

シンポジウム 8 小規模施設および在宅における輸血医療体制の構築に向けて

5月23日(木) 13:40~15:40 第5会場 (くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール)

座長: 北澤 淳一 (青森県立中央病院臨床検査部)

末岡榮三朗 (佐賀大学医学部臨床検査医学講座)

- S-8-1 在宅医療における輸血医療のガイドライン策定に向けて
北澤淳一
(青森県立中央病院臨床検査部)
- S-8-2 在宅輸血の現状と問題
赤坂浩司
(赤坂クリニック)
- S-8-3 小規模医療機関における輸血医療の現状
田中朝志¹⁾, 北澤淳一²⁾, 高梨一夫³⁾, 長井一浩⁴⁾, 藤田 浩⁵⁾, 石田 明⁶⁾, 奥田 誠⁷⁾
(東京医科大学八王子医療センター輸血部¹⁾, 青森県立中央病院臨床検査部²⁾,
日本赤十字社血液事業本部経営企画部³⁾, 長崎大学病院細胞療法部⁴⁾, 東京都立墨東病院輸血科⁵⁾,
埼玉医科大学国際医療センター輸血細胞移植科⁶⁾, 東邦大学医療センター大森病院・輸血部⁷⁾)
- S-8-4 在宅医療における輸血医療の標準化のためのシステム作り
末岡榮三朗
(佐賀大学医学部附属病院輸血部)

シンポジウム 9 周術期医療における輸血療法

〈合同開催: 日本麻酔科学会〉

5月24日(金) 9:00~11:00 第1会場 (ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)

座長: 稲田 英一 (順天堂医院麻酔科・ペインクリニック)

宮田 茂樹 (国立循環器病研究センター臨床検査部)

- S-9-1 術中大量出血時の循環動態の管理と輸血
坂口嘉郎
(佐賀大学医学部麻酔・蘇生学)
- S-9-2 周術期医療におけるPBM
末岡榮三朗
(佐賀大学医学部附属病院輸血部)
- S-9-3 周術期における濃縮フィブリノゲン製剤
山本晃士
(埼玉医科大学総合医療センター)

- S-9-4 麻酔科医から見た周術期の輸血療法**
稲田英一
(順天堂大学医学部麻酔科学・ペインクリニック講座)

シンポジウム 10 造血幹細胞移植の展望：最良の採取と移植をめざして

5月24日(金) 9:00~11:00 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)

座長：緒方 正男(大分大学医学部附属病院輸血部)

山崎 宏人(金沢大学附属病院輸血部)

- S-10-1 末梢血幹細胞採取に使用する G-CSF 製剤の副反応の発生機序**
片山義雄
(神戸大学医学部附属病院血液内科)
- S-10-2 自家末梢血幹細胞採取における幹細胞動員の最近の進歩**
鈴木憲史
(日本赤十字社医療センター骨髄腫アミロイドーシスセンター)
- S-10-3 ヒト急性 GVHD における T 細胞応答, 診断, 治療**
村田 誠
(名古屋大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学)
- S-10-4 移植後サイトメガロウイルス感染症に対する新たな戦略**
竹中克斗
(愛媛大学大学院医学系研究科血液・免疫・感染症内科)

シンポジウム 11 がん制圧に向けた免疫細胞療法の展望

5月24日(金) 13:10~15:10 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)

座長：藤井眞一郎(国立研究開発法人理化学研究所生命医科学研究センター [IMS])

免疫細胞治療研究チーム)

田野崎隆二(慶應義塾大学病院輸血・細胞療法センター)

- S-11-1 キメラ抗体受容体 (CAR) 発現 T 細胞を用いた造血器腫瘍に対する免疫細胞治療**
小澤敬也
(自治医科大学・免疫遺伝子細胞治療学(タカラバイオ)講座)
- S-11-2 TCR 遺伝子導入 T 細胞を用いたがん免疫細胞治療**
池田裕明
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科腫瘍医学分野)
- S-11-3 $\gamma\delta$ T 細胞を用いたがん免疫細胞療法**
垣見和宏
(東京大学医学部附属病院免疫細胞治療学講座)
- S-11-4 生体内樹状細胞を標的とした自然免疫と獲得免疫の両者を誘導する人工アジュバントベクター細胞によるがん免疫細胞療法**
藤井眞一郎^{1,2)}
(国立研究開発法人理化学研究所生命医科学研究センター [IMS] 免疫細胞治療研究チーム¹⁾,
国立研究開発法人理化学研究所科技ハブ産連本部創薬・医療技術基盤プログラム²⁾)

シンポジウム 12 ヘモビジランス

5月24日(金) 15:10~16:50 第2会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)

座長: 浜口 功(国立感染症研究所血液・安全性研究部)

紀野 修一(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

S-12-1 日赤のヘモビジランス活動

平 力造

(日本赤十字社血液事業本部技術部安全管理課)

S-12-2 日本輸血・細胞治療学会による輸血用血液製剤の血液安全監視体制(ヘモビジランス)活動

松岡佐保子

(国立感染症研究所)

S-12-3 トレーサビリティーに向けたインフラ整備

大谷慎一

(北里大学医学部輸血・細胞移植学)

S-12-4 トレーサビリティーから見える医療施設への効果

北澤淳一

(青森県立中央病院臨床検査部)

S-12-5 トレーサビリティーの必要性と意義

加藤栄史

(愛知医科大学病院輸血部・細胞治療センター)

シンポジウム 13 輸血医療における血小板抗体の種類とその意義

共通

Pathophysiological role of anti-platelet antibodies in transfusion medicine

〈共催: バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社/ベックマン・コールター株式会社/
株式会社イムコア/日本血小板・顆粒球型ワークショップ〉

5月24日(金) 9:00~11:00 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇D)

座長: 富山 佳昭(大阪大学医学部附属病院輸血部)

岡崎 仁(東京大学医学部附属病院輸血部)

S-13-1 HPA抗体の臨床的意義~日本の現状と課題

The clinical significance of HPA alloantibodies~the current status and issues in Japan

松橋美佳, 津野寛和

(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

S-13-2 抗血小板同種抗体および自己抗体の特徴とその臨床的意義

Characteristics and clinical relevance of anti-platelet alloantibodies and autoantibodies

柏木浩和¹⁾, 富山佳昭^{1,2)}

(大阪大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学¹⁾, 大阪大学医学部附属病院輸血部²⁾)

S-13-3 血小板輸血不応とHLA抗体検査

The clinical significance of HLA antibody in platelet transfusion refractoriness

高橋大輔

(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

S-13-4 Clinical Relevance of different anti-HPA-1a subtypes: New challenge for platelet antibody detection

Sentot Santoso

(Institute for Clinical Immunology and Transfusion Medicine, Justus Liebig University Giessen, Germany)

シンポジウム 14 止血戦略における輸血医療の up to date 〈共催：旭化成メディカル株式会社〉

5月24日（金）14：50～16：50 第3会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇D）

座長：長井 一浩（長崎大学病院細胞療法部）

羽藤 高明（愛媛大学医学部附属病院輸血・細胞治療部）

S-14-1 大量出血時の止血ガイドラインについて

宮田茂樹

（国立循環器病研究センター臨床検査部輸血管理室）

S-14-2 産科領域の大量出血時の止血戦略

牧野真太郎, 竹田 純, 鈴木敏史, 丸山洋二郎, 竹田 省, 板倉敦夫

（順天堂大学産婦人科）

S-14-3 自己血由来フィブリン糊仕様の現状

牧野茂義

（虎の門病院輸血部）

S-14-4 抗線溶療法と止血対策

山浦 健

（九州大学大学院医学研究院麻酔・蘇生学分野）

シンポジウム 15 小児・新生児輸血

5月24日（金）9：00～11：00 第5会場（くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール）

座長：小原 明（東邦大学医療センター大森病院小児科）

小林 正夫（広島大学病院小児科）

S-15-1 小児の輸血療法

北澤淳一

（青森県立中央病院臨床検査部）

S-15-2 新生児の輸血医療と胎盤血輸血が目指すもの：新生児貧血予防と神経学的予後改善

細野茂春

（自治医科大学附属さいたま医療センター周産期科新生児部門）

S-15-3 小児輸血における輸血製剤分割の実施状況と取り組み

石原綾子

（熊本大学病院輸血・細胞治療部）

S-15-4 母由来の抗 A, 抗 B 抗体検出時の適合血の選択

浅野尚美

（岡山大学病院輸血部）

S-15-5 未成年者（1～19歳）の赤血球同種抗体に関する多施設共同研究

玉井佳子^{1,4)}, 大戸 齊^{2,4)}, 北澤淳一^{3,4)}

（弘前大学大学院医学研究科¹⁾, 福島県立医科大学²⁾, 青森県立中央病院³⁾,

小児不規則抗体多施設共同研究グループ⁴⁾）

シンポジウム 16 診断に迷う出血性疾患

〈共催：KM バイオロジクス株式会社〉

5月24日（金）13：10～14：50 第5会場（くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール）

座長：内場 光浩（熊本大学病院輸血・細胞治療部）

金子 誠（東京医科大学病院臨床検査医学科）

S-16-1 VWF 活性低下関連疾患

関 義信

（新潟大学魚沼地域医療教育センター・魚沼基幹病院血液内科）

- S-16-2 先天性血友病**
松本剛史
(三重大学医学部附属病院輸血・細胞治療部)
- S-16-3 後天性血友病 A**
家子正裕
(北海道医療大学歯学部内科学分野)
- S-16-4 線溶制御不能状態と出血傾向**
内場光浩
(熊本大学病院輸血・細胞治療部)

シンポジウム 17 適切な輸血療法にむけたガイドラインの整備とその現状

5月25日(土) 13:10~15:10 第1会場 (ホテル日航熊本 5F 阿蘇 A)

座長: 松本 雅則 (奈良県立医科大学輸血部)

田中 朝志 (東京医科大学八王子医療センター輸血部)

- S-17-1 新しい赤血球製剤の使用ガイドライン**
米村雄士
(熊本大学病院輸血・細胞治療部)
- S-17-2 新しい新鮮凍結血漿使用ガイドラインと大量輸血における使い方**
松下 正
(名古屋大学医学部附属病院輸血部)
- S-17-3 有害事象の予防と治療のガイドライン**
岡崎 仁
(東京大学医学部附属病院輸血部)
- S-17-4 自己血輸血の実施指針の改定に向けて**
安村 敏
(富山大学附属病院検査・輸血細胞治療部)

シンポジウム 18 難病血液疾患の病態, 診断, 治療 (輸血を含む) <共催: ノバルティス ファーマ株式会社>

5月25日(土) 9:00~11:00 第3会場 (ホテル日航熊本 5F 阿蘇 D)

座長: 臼杵 憲祐 (NTT 東日本関東病院血液内科)

園木 孝志 (和歌山県立医科大学医学部附属病院血液内科)

- S-18-1 再生不良性貧血**
山崎宏人
(金沢大学附属病院輸血部)
- S-18-2 溶血性貧血**
菅野 仁
(東京女子医科大学医学部輸血・細胞プロセッシング科)
- S-18-3 血栓性血小板減少性紫斑病**
松本雅則
(奈良県立医科大学輸血部)
- S-18-4 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) の病態と治療**
富山佳昭
(大阪大学医学部附属病院輸血部)

シンポジウム 19 アルブミン製剤使用の現状と将来

(共催：日本製薬株式会社)

5月25日(土) 13:10~15:10 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇D)

座長：久富木庸子(宮崎大学医学部附属病院輸血・細胞治療部)

牧野 茂義(虎の門病院輸血部)

S-19-1 アルブミン製剤についての課題と今後の展開

牧野茂義

(虎の門病院輸血部)

S-19-2 アルブミン製剤の使用ガイドラインの改訂とその変更点

安村 敏

(富山大学附属病院検査・輸血細胞治療部)

S-19-3 血漿交換療法における新鮮凍結血漿, アルブミン製剤使用の現状

菅野 仁

(東京女子医科大学医学部輸血・細胞プロセッシング科)

S-19-4 アルブミン製剤の国内自給—血液法改正を経て

河野武弘

(大阪医科大学附属病院輸血室)

アジアンセッション

アジアンセッション 5月24日(金) 13:10~13:55 第3会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇D)

座長：池田 和真(岡山県赤十字血液センター)

藤村 吉博(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

A-1 Overcoming the Challenges in Reference Laboratory Testing

Ping Chun Wu¹⁾, Shu-Hui Feng²⁾, Yi-Wen Tsai²⁾, Ming Hung Chen²⁾, Shun-Chung Pai¹⁾

(Technical Division, Taipei Blood Center, Taiwan Blood Services Foundation¹⁾, Section of Laboratory Testing, Taipei Blood Center, Taiwan Blood Services Foundation²⁾)

A-2 The Effect of Premedication on Transfusion-Associated Adverse Reactions in the Outpatients : To Use or Not?

Chih-Chun Chang^{1,2)}, Tai-Chen Lee^{1,2)}, Fang-Yeh Chu^{1,2)}

(Department of Clinical Pathology, Far Eastern Memorial Hospital, New Taipei, Taiwan¹⁾, Taiwan Society of Blood transfusion, New Taipei, Taiwan²⁾)

A-3 Investigation of the correlation between HLA related SNPs and disease relapse, survival rate and GVHD for patients with unrelated cord blood transplantation

Ding-Ping Chen^{1,2,3)}, Tang-Her Jaing⁴⁾, Fang-Ping Hsu¹⁾, Ching-Ping Tseng^{1,2,3)}

(Department of Laboratory Medicine, Chang Gung Memorial Hospital, Taoyuan County, Taiwan¹⁾, Department of Medical Biotechnology and Laboratory Science, College of Medicine, Chang Gung University, Taoyuan County, Taiwan²⁾, Graduate Institute of Biomedical Sciences, College of Medicine, Chang Gung University, Taoyuan County, Taiwan³⁾, Department of Pediatrics, Division of Hematology/Oncology, Chang Gung Children's Hospital, Chang Gung University, Taoyuan County, Taiwan⁴⁾)

教育セミナー

教育セミナー 1 (認定輸血検査技師制度教育セミナー)

認定輸血検査技師に求められること

5月24日(金) 14:10~16:10 第1会場 (ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)

座長: 加藤 栄史 (愛知医科大学輸血部・細胞治療センター)

杉本 達哉 (東海大学医学部付属病院臨床検査技術科輸血室)

ES-1-1 認定輸血検査技師制度概略

加藤栄史

(愛知医科大学輸血部)

ES-1-2 血液型判定 (ABO, RhD) について

常山初江

(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

ES-1-3 認定輸血検査技師に求められること—不規則抗体検査・交差適合試験—

藤野恵三

(大阪市立大学医学部附属病院中央臨床検査部・輸血部)

ES-1-4 カラム凝集法 (マイクロプレート法) について

日高陽子

(東邦大学医療センター大森病院輸血部)

ES-1-5 認定輸血検査技師を取得したその先に

天本貴広

(久留米大学医療センター臨床検査室)

教育セミナー 2 (自己血輸血医師看護師制度協議会指定セミナー)

貯血式自己血輸血の実施管理体制確立を求めて—自己血輸血責任医師の役割と院内協力体制の現状と課題—

5月24日(金) 14:50~16:50 第5会場 (くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール)

座長: 高橋 孝喜 (日本赤十字社血液事業本部)

脇本 信博 (学会認定・自己血輸血医師看護師制度協議会会長)

ES-2-1 自己血輸血責任医師の役割と院内協力体制—認定試験受験看護師へのアンケート調査からみた現状と課題—

小松久美子

(青森県赤十字血液センター)

ES-2-2 自己血実施体制の確立に向けて—看護師の立場から—

秋野陸美

(米盛病院看護部)

ES-2-3 自己血輸血の実施管理体制確立に向けて—当院の現状と課題—

足立栄子

(函館五稜郭病院看護部)

ES-2-4 自己血輸血の実施管理体制確立に向けて—自己血輸血責任医師の立場から—

高橋和寛

(中国電力株式会社中電病院整形外科)

教育セミナー 3 細胞治療に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会

5月25日(土) 13:10~15:10 第5会場(くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール)

「教えて! CAR-T 細胞療法」

座長: 黒澤 彩子 (国立がん研究センター中央病院)

田野崎隆二 (慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター)

ES-3-1 B細胞リンパ腫に対するキメラ抗原受容体T細胞(CAR-T)療法の臨床開発と細胞採取/調整について

蒔田真一

(国立がん研究センター中央病院血液腫瘍科)

ES-3-2 CAR-T療法の実際と今後の課題

後藤秀樹

(北海道大学病院血液内科)

オープンディスカッション「骨髄・末梢血幹細胞の凍結~輸注・看護」

座長: 藤原実名美 (東北大学病院輸血・細胞治療部)

奥山 美樹 (がん・感染症センター都立駒込病院)

ES-3-3 プレゼンター

伊藤経夫 (慶應義塾大学病院臨床研究推進センター)

上田恭典 (倉敷中央病院血液内科)

黒澤彩子 (国立がん研究センター中央病院)

岸野光司 (自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部)

松本真弓 (神鋼記念病院血液病センター)

教育セミナー 4 I&AのQ&A

5月25日(土) 9:00~10:30 第6会場(くまもと県民交流館パレア 9F 会議室1)

座長: 田中 朝志 (東京医科大学八王子医療センター輸血部)

飛田 規 (磐田市立総合病院がん診療センター)

ES-4-1 I&Aの変更点と受審施設での指摘事項

田中朝志

(東京医科大学八王子医療センター輸血部)

ES-4-2 I&Aの現状と意義

飛田 規

(磐田市立総合病院がん診療センター)

2019年度 日本血小板・顆粒球型ワークショップ

2019年度 日本血小板・顆粒球型ワークショップ

5月24日(金) 13:10~15:10 第4会場(ホテル日航熊本 5F 肥後A・B・C)

第1部 総会

ISBT 報告

津野寛和

(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

第2部

座長：藤原 孝記(帝京大学医療技術学部臨床検査学科)

WS-1 HPA 遺伝子の全国頻度調査

中野 学

(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

WS-2 HLA 抗体の特異性により母児間の移行に差を認めた二絨毛膜二羊膜双胎の新生児同種免疫性血小板減少症の1例

黒田ゆかり

(日本赤十字社九州ブロック血液センター)

WS-3 ICFA による HNA 交差試験

鎌田裕美

(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

WS-4 CD36 欠損の遺伝的要因と抗体産生との関連性

安藤 萌

(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

座長：岡崎 仁(東京大学医学部附属病院輸血部)

WS-5 特別講演「Human neutrophil antigens (HNAs)」

Behnaz Bayat

(Justus Liebig University Giessen)

輸血検査技師リフレresherコース

輸血検査技師リフレresherコース 5月25日(土)9:00~11:30 第1会場(ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)

座長：奥田 誠(東邦大学医療センター大森病院)

本田 昌樹(青森市民病院)

RC-1 緊急輸血時の対策と対応

河原好絵

(日本赤十字社北海道ブロック血液センター品質部検査一課)

RC-2 RhD 陰性患者への対応～緊急輸血時を含めて～

山田麻里江

(佐賀大学医学部附属病院検査部)

RC-3 異常反応に対する検査の考え方・進め方

伊藤正一

(日本赤十字社東北ブロック血液センター)

- RC-4** AIHA 患者の検査対応
日高陽子
(東邦大学医療センター大森病院輸血部)
- RC-5** 輸血検査における地域との連携・協働の意義
丸山美津子
(三重大学医学部附属病院輸血・細胞治療部)

看護師ブラッシュアップセミナー

看護師ブラッシュアップセミナー

5月25日(土) 9:00~10:30 第5会場(くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール)

座長:阿部 智美(九州大学病院)

梅木 智美(雪の聖母会聖マリア病院)

- BU-1** チーム医療における看護師の役割
牧野茂義
(虎の門病院輸血部)
- BU-2** 院内看護師への輸血教育について一院内輸血ナース看護養成コースの取り組み—
川井日登美
(高松赤十字病院看護部)
- BU-3** 輸血看護師の院外教育活動
塗谷智子
(青森県立中央病院看護部)
- BU-4** 学会認定・臨床輸血看護師が果たす院内・院外看護師教育について
北澤淳一
(青森県立中央病院臨床検査部)

サテライトセミナー

サテライトセミナー 病院情報システム

5月24日(金) 9:00~11:00 第4会場(ホテル日航熊本 5F 肥後A・B・C)

座長:紀野 修一(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

奥田 誠(東邦大学医療センター大森病院輸血部)

- ST-1** 病院情報システム6年間の歩み
大谷慎一
(北里大学医学部輸血・細胞移植学)
- ST-2** トレーサビリティの発展について
浜口 功
(国立感染症研究所血液・安全性研究部)
- ST-3** 輸血関連情報カードを作成して
齋藤光平
(東邦大学医療センター大森病院輸血部)
- ST-4** 患者安全ガイド(輸血編) Version2.0を作成して
岡部雅一
(神奈川県立がんセンター検査科)

ST-5 医療情報システムに関わる患者安全の向上に向けた取り組み
藤原真吾¹⁾, 高山和也²⁾
(日本電気株式会社¹⁾, 富士通株式会社²⁾)

共催セミナー

共催セミナー 1 〈共催：CSL ベーリング株式会社〉
5月23日(木) 12:00~13:00 第1会場 (ホテル日航熊本 5F 阿蘇A)
座長：松下 正 (名古屋大学医学部附属病院輸血部)

LS-1 活動レベルをふまえた最良の血友病治療—エイフスチラはどこまでそれに迫れるか—
天野景裕 (東京医科大学臨床検査医学分野)

共催セミナー 2 〈共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社〉
5月23日(木) 12:00~13:00 第2会場 (ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C)
座長：牧野 茂義 (虎の門病院輸血部)

LS-2 輸血検査における技術教育～検査室のレベルアップを目指して～
井手大輔 (近畿大学病院輸血・細胞治療センター)

共催セミナー 3 〈共催：中外製薬株式会社〉
5月23日(木) 12:00~13:00 第3会場 (ホテル日航熊本 5F 阿蘇D)
座長：松下 修三 (熊本大学エイズ学研究中心)

LS-3 血友病Aにおけるヘムライブラの最新の話
鈴木隆史 (荻窪病院血液凝固科)

共催セミナー 4 〈共催：シスメックス株式会社〉
5月23日(木) 12:00~13:00 第4会場 (ホテル日航熊本 5F 肥後A・B・C)
座長：藤盛 好啓 (兵庫医科大学血液内科輸血・細胞治療センター)

LS-4 細胞治療をとりまく最近のトピックス
田野崎隆二 (慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター)

共催セミナー 5 〈共催：テルモ BCT 株式会社〉
5月23日(木) 12:00~13:00 第5会場 (くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール)
座長：但馬 史人 (国立病院機構米子医療センター血液腫瘍内科)

LS-5 末梢血幹細胞採取～安全かつ適切に行うために～
横濱章彦 (群馬大学医学部附属病院輸血部)

共催セミナー 6 〈共催：株式会社イムコア〉
5月23日(木) 12:00~13:00 第6会場 (くまもと県民交流館パレア 9F 会議室1)
座長：松井 啓隆 (熊本大学病院中央検査部)

LS-6 輸血管理業務と医療安全の関係性
佐々木 淳 (市立函館病院輸血・細胞治療センター)

共催セミナー 7 〈共催：ノバルティス ファーマ株式会社〉
5月24日（金）12：00～13：00 第1会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇A）
座長：米村 雄士（熊本大学病院輸血・細胞治療部）

LS-7 MDS 治療と輸血後鉄過剰症の対策
鈴木隆浩（北里大学血液内科）

共催セミナー 8 〈共催：一般社団法人 日本血液製剤機構〉
5月24日（金）12：00～13：00 第2会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C）
座長：安村 敏（富山大学検査・輸血細胞治療部）

LS-8 血管内皮グリコカリックスの保護と臨床上の戦略～アルブミン投与の意義～
中島芳樹（浜松医科大学医学部麻酔・蘇生学講座）

共催セミナー 9 〈共催：株式会社カイノス〉
共通 5月24日（金）12：00～13：00 第3会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇D）
座長：富山 佳昭（大阪大学医学部附属病院輸血部）

LS-9 Monoclonal Antibodies that Interfere with Pretransfusion Testing : Anti-CD 38 and Beyond
Susan T. Johnson（Versiti/Blood Center of Wisconsin）

共催セミナー 10 〈共催：アレクシオンファーマ合同会社〉
5月24日（金）12：00～13：00 第4会場（ホテル日航熊本 5F 肥後A・B・C）
座長：和田 秀穂（川崎医科大学血液内科学）

LS-10 難病における補体制御療法の功績と課題～PNH 治療の経験から～
川口辰哉（熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科）

共催セミナー 11 〈共催：バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社〉
5月24日（金）12：00～13：00 第5会場（くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール）
座長：室井 一男（自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部）

LS-11 ISO15189 の仕組みを用いた輸血検査業務改善活動
長井一浩（長崎大学病院細胞療法部）

共催セミナー 12 〈共催：ノボ ノルディスクファーマ株式会社〉
5月24日（金）12：00～13：00 第6会場（くまもと県民交流館パレア 9F 会議室1）
座長：福武 勝幸（東京医科大学臨床検査医学分野）

LS-12 血友病 B 治療の paradigm shift
羽藤高明（愛媛大学医学部附属病院輸血・細胞治療部）

共催セミナー 13 〈共催：バイエル薬品株式会社〉
5月25日（土）12：00～13：00 第1会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇A）
座長：松本 雅則（奈良県立医科大学輸血部）

LS-13 血友病 A の凝固因子補充療法～標準型と半減期延長型の使い分け～
藤井輝久（広島大学病院輸血部）

共催セミナー 14 〈共催：JCR ファーマ株式会社〉
5月25日（土）12：00～13：00 第2会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇B・C）
座長：豊嶋 崇徳（北海道大学大学院医学研究院血液内科）

LS-14 造血管腫瘍における細胞療法の展開
加藤光次（九州大学病院血液・腫瘍・心血管内科）

共催セミナー 15 〈共催：武田薬品工業株式会社〉
5月25日（土）12：00～13：00 第3会場（ホテル日航熊本 5F 阿蘇D）
座長：内場 光浩（熊本大学病院輸血・細胞治療部）

LS-15 後天性血友病Aの診断から治療まで—当院での使用経験からの学び—
鈴木伸明（名古屋大学医学部附属病院輸血部）

共催セミナー 16 〈共催：ベックマン・コールター株式会社〉
5月25日（土）12：00～13：00 第4会場（ホテル日航熊本 5F 肥後A・B・C）
座長：海老原康博（埼玉医科大学国際医療センター）

LS-16 全自動クリニカルサイトメーターによる検査業務効率の改善
福吉葉子（熊本大学病院輸血・細胞治療部）

共催セミナー 17 Daratumumab 投与患者の安全な輸血を支えるチーム医療 〈共催：ヤンセンファーマ株式会社〉
5月25日（土）12：00～13：00 第5会場（くまもと県民交流館パレア 10F パレアホール）
座長：高見 昭良（愛知医科大学内科学講座血液内科）

LS-17-1 上村智彦
（原三信病院血液内科）

LS-17-2 松井勇二郎
（原三信病院臨床検査科）

共催セミナー 18 〈共催：富士フイルム和光純薬株式会社〉
5月25日（土）12：00～13：00 第6会場（くまもと県民交流館パレア 9F 会議室1）
座長：加藤 栄史（愛知医科大学輸血部・細胞治療センター）

LS-18 コンピュータクロスマッチの運用について～24時間安全で迅速に血液製剤を払い出すために～
小本美奈（北里大学病院輸血部）